

第7師団創隊71周年

東千歳駐屯地創立72周年

記念行事



第七師団（師団長 陸将 武田敏裕）は、令和八年五月二十四日（日）に第七師団創隊七十一周年・東千歳駐屯地創立七十二周年記念行事を執り行うとともに、一般開放を行った。

当日は、道内外から一万二千名を超える沢山の方々にご来場いただき、記念式典、観閲行進、装備品の動的展示等を楽しんでいただいた。

記念式典の式辞において師団長は、地域の方々とご家族に対する謝辞「今戦って勝てる師団への進化と新生機甲師団の創造を両輪として厳しい訓練にまい進すること」「それぞれの持ち場で足元を照らし、努力を惜しまず取り組んでいくこと」等を述べた。

また、国内最大規模の観閲行進では、人員約一〇〇名、車両約三〇〇両、航空機四機の戦車・装軌車を主体とした観閲部隊が、音楽隊の演奏に合わせて、砂塵を巻き上げ力強く疾走する威風堂々とした車両行進を披露した。

観閲行進後の装備品の動的展示では、戦車部隊の攻撃を「威力偵察」「対空戦闘」「攻撃準備射撃」「敵陣地への突入」の四口場面に区分して、戦車・装甲戦闘車、自走高射機関砲など師団特有の六コ装備品の行動を空包射撃や前進などを交えて展示した。

一般開放に伴い実施したふれあい行事では、第七情報隊の無人偵察機スキャンイーグルIIを初めて展示した他、毎年大人気の戦車体験搭乗や、戦車・装軌車・野外入浴セット等の装備品展示を行って、沢山の方々に装備品に触れて又は体験していただき、師団に対する認識・理解を深めていただいた。

第七師団は、国民そして地域の皆様から更なる信頼を得るため、これからも地域と連携するとともに、引き続き任務にまい進していく。

先駆

発行所
北海道自衛隊退職者
雇用協議会
千歳支部

問い合わせ先

第7師団 広報・渉外班
0123-23-5131
(内線 2247)

第7師団 HP
<https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/7d/index.html>



師団長統率方針
任務の完遂
師団長要望事項
1 一隅を照らせ
2 目標は高く、
努力を惜しまず



行進する87式自走高射機関砲



音楽隊による演奏



観閲官による巡閲



観閲官による式辞



観閲部隊指揮官と師団司令部幕僚



ふれあい広場（足湯）



装備品展示（89式装甲戦闘車）



90式戦車体験搭乗



大盛況の観閲行進



行進する99式自走155mm榴弾砲



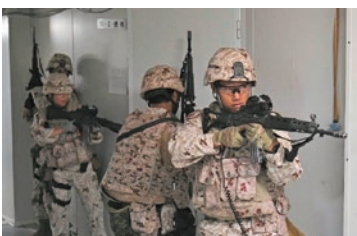
エアコンの整備作業を行う施設班員



日仏訓練交流にて仏軍レーシヨンの紹介を受ける補給整備2班



射撃訓練をする警衛隊2班員



不審者搜索訓練をする警衛隊員



業者から清掃済みシーツ類を受領する補給整備1班員



役務業者へ支払い準備をする経理班



ゲート地区の警備をする警衛隊員



不審者搜索訓練をする警衛隊員

派遣海賊対処行動支援隊（DGPE）は、ソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動を支援する部隊であり、ジブチ国際空港を拠点とし、活動拠点の警備や維持管理などを行っています。こちらでは写真をもつて、活動状況を紹介いたします。

DGPE 派遣海賊対処行動支援隊



機械化部隊戦闘訓練 AC-TESC

Armored Combat-Training Evaluation Support Center



偽装して林内に隠れる89式装甲戦闘車



敵部隊を警戒する隊員



土煙を巻き上げ前進する90式戦車



89式装甲戦闘車と協同して走行する73式装甲車



機関銃を構え照準する隊員



警戒しながら走行する87式偵察警戒車



無線通信で状況を報告する隊員



状況開始位置に前進する戦車部隊



敵情解明のため前進する偵察隊員



訓練センターで勤務する統裁部



対戦車地雷を埋設する隊員

第七師団は、令和八年六月三日（水）から二十二日（月）までの間、北海道大演習場恵庭・千歳地区において、機械化部隊戦闘訓練評価センター方式（AC-TESC）による対抗方式の実動訓練を実施した。本訓練は、レーザーを用いた交戦訓練装置（バトラ）を使用した実戦的な戦闘行動により中隊長、小隊長等の戦闘指揮能力と各職種の戦闘力を組織化する能力の向上を目的とするものであり、十四日間の運営期間内で北海道内の各師・旅団から計二十八コ中隊が参加し、真剣勝負を繰り広げた。

民生通信（LTE音声システム）、攻撃用・偵察用ドローン、ドローン対処資材（コープケージ）などといった民生品・創意工夫資材等を積極的に活用し、現代の作戦環境に即した戦い方の検証・進化を推進し、訓練を通じて多くの貴重な教訓を得た。また、本訓練状況を報道各社等に公開するとともに、演習場近隣の自治体、協力団体、防衛関連企業等の皆様に研修していただき、師団の活動に対するご理解を深めていただいた。

第七師団は、令和八年五月七日（木）から五月十九日（火）までの間、北海道大演習場（島松、恵庭、千歳及び東千歳地区）、柏台演習場、静内対空射撃場及び矢白別演習場において、令和八年度演習場整備（前段）を実施した。師団は、人員約三千人をもつて基本射場、戦車射場等の訓練施設や道路の維持整備、支障木の伐採を行った。この際、コンクリートキャンバスによる法面の保護、フェラーバンチャーによる支障木の伐採など民間の資材・器材を活用し、効率的、効果的かつ安全な整備作業に留意し、無事故で整備を終了した。

演習場整備（前段）



バケットローダによる沈砂池の泥上げ



基本射場のシート張替え



不発弾搜索



油圧ショベルによる停弾堤整備



民間リース器材を用いた支障木の伐採



野焼き

医療法人社団
北 楡 会
Medical Corporation HOKUYUKAI

ファミリー歯科クリニック

●歯科一般 ●小児歯科 ●矯正歯科
千歳市千代田町6丁目（JR千歳駅前）

☎26-2293

院長 小畑 彰

診療時間 月曜日～金曜日 あさ9:00～よる7:00（昼休 1:00～2:00）
土曜日 あさ9:00～ひる1:00

休診日 日曜日・祝日



青葉公園歯科

●歯科一般 ●小児歯科

千歳市本町2丁目28-2（ホテルグランド千歳前）

☎23-1182

院長 加藤 滋

装軌車両部品修理

（履帯・転輪・スプロケット他）



代表取締役 南里 和宏

〒252-1125 神奈川県綾瀬市吉岡東2-1-10

TEL 0467-76-3121 FAX 0467-76-3124

部 隊 だ よ り

第十一普通科連隊

第十一普通科連隊銃剣道訓練隊は、令和八年四月十九日(日)、日本武道館で行われた第七十回全日本銃剣道優勝大会に出場した。

訓練隊は、熾烈な戦いを勝ち抜いて決勝戦へ進出。第四十二即応機動連隊と対戦し、二勝二敗で双方一歩も譲らぬ接戦が続く。勝負は大將戦へとつれ込んだ。会場全体の大声援の中、一進一退の攻防が展開され、会場の緊張感は、最高

潮に達した。白熱した大將戦は延長の末判定となり、審判全員の一致で第十一普通科連隊の勝利が決定した。

第十一普通科連隊銃剣道訓練隊は悲願の初優勝を果たし、優勝旗は二十九年ぶりに北海道の地へ帰還した。連隊では出迎え行事を実施し、訓練隊長、連隊長(溝口一佐)へ優勝報告を行うとともに、部隊・隊員への感謝を述べ、連隊全体で栄誉を称えた。



優勝を懸けた攻防



優勝記念写真



連隊への凱旋

第七十三戦車連隊

連隊は、創隊四十六年目となる令和八年度の隊務を開始以降、四月には戦車射撃、連隊集中訓練、機械化部隊戦術シミュレーション訓練(ATCE)を実施、五月には第七師団創隊七十一周年記念行事に参加し、観閲行進の大トリを務めるとともに、一コ戦車小隊が装備品動的展示の役割を果たした。

TESCに参加し、また今後は七月末に連隊練成訓練を計画しており、十月に行われる師団訓練検閲に向け個人及び部隊の練度向上に努めている。

連隊は、シンボルマークである「勝兎」の下、引き続きいかなる任務にも即応できる強固な部隊を目指し、隊員一丸となって訓練にまい進していく。



戦車射撃(横行進射撃)



創隊記念行事(記念式典)



AC-TESC

第七通信大隊

第七通信大隊の「写真班」及び大隊本部広報隊は、映像写真業務を担う唯一の部隊・役職であり、部隊の行動等を記録するため、年間二百件を超える撮影を行っています。

先日実施された師団創隊・駐屯地創立記念行事では、映像・撮影業務のほか、撮影した動画の編集、SNSへの情報発信の支援等の広報業務も行い、

第七師団の活動を国民に伝える役割を果たしました。また、AC-TESC等の訓練では、演習部隊に同行し、臨場感あふれる戦況を撮影するほか、機甲戦闘に関する成果・教訓収集に貢献しています。これらの行動は、部隊・隊員の様々な活動をいろいろな角度から捉えていく、まさに師団の「二隅を照らす」ものです。



対戦車射撃準備場面の撮影(AC-TESC)



対空戦闘場面の撮影(AC-TESC)



第7師団観閲行進場面の撮影

第七音楽隊

第七音楽隊は、令和八年四月二十四日(金)第七音楽隊合奏場において「プレミアムコンサート」を実施した。「プレミアムコンサート」は、令和六年度から月末の最終金曜日に行っているコンサート(演奏会)形式の訓練であり、いろいろな楽器を組み合わせた小編成で行うため、通常の小編成とは異なる表現力・緊張感・責任感が必要とされる。

今年度からは、月末にこだわらず、機を見て毎月一回「プレミアムコンサート」を実施予定であり、第七音楽隊は、このコンサートを継続して個々のスキルを高め、更に第七師団隷下部隊の士気高揚の一助となることを期待している。

皆様も、ぜひ「プレミアムコンサート」に足を運んで頂きたい。

また、「指揮者なし」で行うため、大人数で行う合奏と異なり指揮者の曲の合図の出し方や指揮棒ではなく、奏者同士の呼吸や動きを読んで演奏することも必要で、コンサートを通じて協調性や判断力などの任務遂行に欠かせないものを学ぶ機会となっている。



息の合ったトランペット演奏



一糸乱れぬサックス演奏



ボーカルを交えての演奏

プロ集団の総合力。
わたしたちがご案内します。

守谷敏弘 小松正尚 山元浩彦 大瀧秀範 小久保和人 宮田 隼 中村亮介



ecoda HOUSE
エコアハウス

フリーダイヤル
0120-018-935
本社/〒086-0028 千歳市花園2丁目1番5号(サモンパーク千歳橋)
http://www.jinde.co.jp

防衛省 職員 家族 団体傷害保険

(総合賠償型・親介護補償型(特約)オプション)
(団体長期障害所得補償保険[長期所得安心くん]略称:GLTD)

防衛省 退職後 団体傷害保険

防衛省 共済組合 がん保険

防衛省 共済組合 火災保険

☆その他各種の損害保険

【取扱代理店】

弘済企業株式会社

TEL:(03)3226-5812

詳しくは、第7師団各駐屯地の
弘済企業保険常駐員にご相談下さい。

防衛省共済組合 陸上自衛隊北部方面隊
の隊員のみなさまへおすすめです!

提携社員ローン

貴隊のみなさま向けに特別金利をご用意いたしました!

くわしくはこちらから
WEB申込なら
24時間365日申込OK!

専用フリーダイヤルでのお申し込みもOK!

北洋銀行ローンコンタクトセンター

0120-094-599 (受付時間 平日/9:00~17:00)

千歳中央 支店 千歳市千代田町3丁目11番地
TEL (0123) 23-3111

北洋銀行

永年の勤務、大変お疲れ様でした。

四〇六月 定年退官者

【第十一普通科連隊】

三尉 畠山 武彦 六月六日付
曹長 伊藤 利裕 四月十日付
曹長 江口 祐二 四月十七日付
曹長 小野寺 吉則 五月二日付
曹長 長谷 知幸 五月二十八日付

【第七十一戦車連隊】

准尉 吉川 克之 五月十五日付
曹長 吉成 文和 四月二十七日付
曹長 市村 敏幸 五月十一日付
一曹 阿部 直 五月十七日付

【第七十二戦車連隊】

三尉 門木 正人 五月九日付

【第七十三戦車連隊】

准尉 永井 正仁 五月二十七日付

【第七高射特科連隊】

三佐 尾留川 修 六月三十日付

【第七後方支援連隊】

三尉 奥中 善昭 四月二十二日付
三尉 梅原 健次 六月八日付
准尉 田畑 秀樹 六月二十九日付
曹長 澤田 吉宜 四月二十八日付
曹長 山城 新吾 五月八日付
一曹 菅原 昇一 五月十八日付

【第七施設大隊】

准尉 神山 聖 四月十二日付

【第七偵察隊】

曹長 岩浪 聡子 四月二日付
曹長 高部 祐介 四月九日付

七〇九月 定年退官予定者

【第十一普通科連隊】

曹長 佐藤 剛 八月六日付
一曹 西村 浩一 九月二十六日付

【第七十一戦車連隊】

曹長 吉田 康暢 八月一日付
曹長 吉田 敬介 九月二日付

【第七十二戦車連隊】

准尉 大西 邦輝 九月二十二日付
一曹 宮武 秀樹 八月十日付
一曹 藤江 忍 九月十三日付

【第七十三戦車連隊】

准尉 田畑 修二 七月二十五日付
一曹 亀井 太郎 九月三日付

【第七特科連隊】

曹長 海藤 栄治 九月二日付
一曹 尾藏 茂征 八月十九日付
一曹 近藤 英司 八月二十九日付

【第七後方支援連隊】

一尉 吉川 和利 七月十七日付
一尉 柳沼 克彦 九月十七日付
准尉 中谷 直美 九月二十三日付
曹長 岸本 貴史 八月十六日付
一曹 五十嵐 崇 七月七日付



イチ押し隊員

先駆では毎号、陸上自衛隊唯一の機甲師団である第七師団を支える隊員を紹介しています。
今回は、第七十一戦車連隊の第一戦車中隊で戦車手（操縦手）として勤務している中村士長を紹介します。



第71戦車連隊
第1戦車中隊 戦車手
中村 樹里
陸士長

●中村士長に聞きました。

日頃は、どのようなお仕事をされていますか？

一〇式戦車の操縦手として、戦闘や移動に最適な経路選定及び軽快な操縦を行っています。

また、戦車をスムーズに走行させるため日々の点検・整備に注力しています。

お仕事をされる中で心掛けていることは何ですか？

一つ目は、失敗を恐れず挑戦することです。新たな知識や経験を得て成長するため未経験の訓練や整備においても臆することなく挑戦しています。

二つ目は、どんな仕事も楽しんで行うことです。

勤務先の隊員に聞きました。

中村士長はどのような隊員ですか？

いつも元気で、笑顔が似合う好奇心旺盛で活発な隊員です。



【趣味】
ツーリング
【座右の銘】
初心を忘れない

今年一月に陸曹候補生に指定され、来年には三等陸曹になる予定です。休日には自慢の愛車でツーリングを楽しんでいます。

家族のささ之

「子供たちの成長を励みに」

第七師団司令部付隊

二等陸曹 一戸 洋輔

我が家は、妻と長男、次男、長女の五人家族です。

毎日とてもにぎやかで、子供たちの元気な声に囲まれながら楽しく過ごしています。

私は、仕事の話を家庭ですることもありません。しだいに長男や次男は自衛隊に興味を持つようになり、「将来は自衛官になる」と頼もしく話してくれることがあります。その姿を見ると、とても嬉しく感じると同時に、自分自身もより一層責任感を持って仕事に励もうという気持ちになります。



長女の誕生日会



北千歳駐屯地の花火大会にて



掲載している写真は、昨年北千歳駐屯地で行われた花火大会で撮影したものです。自衛隊の作業服を着た次男は、まるで指揮官のような堂々とした表情を見せており、将来への大きな期待を感じさせてくれました。長女は四月で一歳を迎えました。家族みんなで誕生日をお祝いし、兄たちも妹をとっても可愛がっています。子供たちの成長を間近で感じられることが、日々の大きな励みとなっています。

仕事で疲れて帰宅した時でも、家族の笑顔を見ると自然と元気が湧いてきます。いつも家庭を支えてくれている妻には感謝しており、これからも家族の笑顔を励みに、仕事と家庭の両方を大切にしていきたいと思っています。



The North Country
Golf Club

ザ・ノースカントリーゴルフクラブ

青木功プロが自らの知と技と理想とを
注ぎ込んで生まれた世界基準の18ホール

〒066-0068 北海道千歳市蘭越26番地
TEL 0123-27-2121
FAX 0123-27-1152



(株)東京海上日動
パートナーズ北海道
札幌支店 千歳支社

東京海上日動火災保険(株)代理店
東京海上日動あんしん生命保険(株)代理店

千歳市勇舞8丁目1-1 ちとせモール 2F
TEL:0123-27-7775 FAX:0123-27-7776

当社で活躍されている、OBメンバーです。
お気軽にご相談下さい。

松本 敏男 (1特団)・山口 浩次 (1特団)
小山 輝幸 (北情保)・木下 誠一 (3施団)
栗城 高広 (11普連)・中村 義幸 (1特団)
浦松 幸一 (7高連)

損害保険・生命保険のご用命は当社まで！

千歳で自家焙煎した、
こだわり珈琲をご提供。
カフェ「12COFFEE」。



12COFFEE

〒066-0036 千歳市北栄2-2-32
・Open 11:00-18:00 (L.O.17:00)
※月曜定休 ※ご予約は承っておりません

Follow us!



@12coffee.cts